

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 1 月 19 日 (2006.1.19)

【公開番号】特開 2000-209574 (P2000-209574A)
 【公開日】平成 12 年 7 月 28 日 (2000.7.28)
 【出願番号】特願 平 11-7555
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/18 E

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 11 月 29 日 (2005.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】通信装置、通信装置の制御方法、及び記憶媒体

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 少なくとも 1 つのカメラと少なくとも 1 つのモニタ装置と接続される通信装置であって、

前記カメラの状態情報を管理する管理手段と、

前記カメラの状態の変更情報を受信する第 1 受信手段と、

受信した前記カメラの状態の変更情報に応じて、前記管理手段が管理する前記カメラの状態情報を変更する変更手段と、

前記モニタ装置からの前記カメラの状態情報の送信要求を受信する第 2 受信手段と、

前記第 2 受信手段により前記送信要求を受信したことに応じて、前記モニタ装置に対して、前記変更手段により変更された状態情報を送信する送信手段と、を有することを特徴とする通信装置。

【請求項 2】 前記状態情報は、複数のモニタ装置により共有されていることを特徴とする請求項 1 に記載の通信装置。

【請求項 3】 前記カメラの状態情報は、前記モニタ装置において前記カメラの配置位置を示すマップ画像を表示するための情報であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の通信装置。

【請求項 4】 前記送信手段は、前記モニタ装置で利用するためのタイムスタンプを前記変更された状態情報に付加して送信することを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の通信装置。

【請求項 5】 少なくとも 1 つのカメラと少なくとも 1 つのモニタ装置と接続される通信装置であって、

前記カメラが配置位置を示すマップ画像を管理する管理手段と、

前記カメラの状態情報を受信する第 1 受信手段と、

受信した前記カメラの状態情報に応じて、前記管理手段が管理する前記マップ画像を変更する変更手段と、

前記モニタ装置からの前記マップ画像の送信要求を受信する第2受信手段と、

前記第2受信手段により前記送信要求を受信したことに応じて、前記モニタ装置に対して、前記変更手段により変更されたマップ画像を送信する送信手段と、を有することを特徴とする通信装置。

【請求項6】 前記マップ画像は、複数のモニタ装置により共有されていることを特徴とする請求項5に記載の通信装置。

【請求項7】 前記マップ画像は、地図の画像データ及びカメラシンボルの画像データ、前記地図の画像データ上での前記カメラシンボルの画像データの位置の情報を少なくとも含むことを特徴とする7または8に記載の通信装置。

【請求項8】 前記管理手段は、前記マップ画像をファイルとして管理していることを特徴とする請求項7に記載の通信装置。

【請求項9】 前記通信装置はWebサーバとして機能し、前記モニタ装置はWebブラウザとして機能することを特徴とする請求項5～8のいずれかに記載の通信装置。

【請求項10】 少なくとも1つのカメラと少なくとも1つのモニタ装置と接続され、前記カメラの状態情報を管理する通信装置の制御方法であって、

前記カメラの状態の変更情報を受信する第1受信工程と、

受信した前記カメラの状態の変更情報に応じて、前記管理する前記カメラの状態情報を変更する変更工程と、

前記モニタ装置からの前記カメラの状態情報の送信要求を受信する第2受信工程と、

前記第2受信工程により前記送信要求を受信したことに応じて、前記モニタ装置に対して、前記変更工程により変更された状態情報を送信する送信工程と、を有することを特徴とする通信装置の制御方法。

【請求項11】 少なくとも1つのカメラと少なくとも1つのモニタ装置と接続され、前記カメラが配置位置を示すマップ画像を管理する通信装置の制御方法であって、

前記カメラの状態情報を受信する第1受信工程と、

受信した前記カメラの状態情報に応じて、前記管理する前記マップ画像を変更する変更工程と、

前記モニタ装置からの前記マップ画像の送信要求を受信する第2受信工程と、

前記第2受信工程により前記送信要求を受信したことに応じて、前記モニタ装置に対して、前記変更工程により変更されたマップ画像を送信する送信工程と、を有することを特徴とする通信装置の制御方法。

【請求項12】 少なくとも1つのカメラと少なくとも1つのモニタ装置と接続され、前記カメラが配置位置を示すマップ画像を管理する通信装置の制御処理手順を実行するためのプログラムコードを記憶した記憶媒体であって、

前記カメラの状態情報を受信する第1受信処理を実行するコードと、

受信した前記カメラの状態情報に応じて、前記管理する前記マップ画像を変更する変更処理を実行するコードと、

前記モニタ装置からの前記マップ画像の送信要求を受信する第2受信処理を実行するコードと、

前記第2受信処理により前記送信要求を受信したことに応じて、前記モニタ装置に対して、前記変更処理により変更されたマップ画像を送信する送信処理を実行するコードと、を有することを特徴とする記憶媒体。

【請求項13】 少なくとも1つのカメラと少なくとも1つのモニタ装置と接続され、前記カメラの状態情報を管理する通信装置の制御処理手順を実行するためのプログラムコードを記憶した記憶媒体であって、

前記カメラの状態の変更情報を受信する第1受信処理を実行するコードと、

受信した前記カメラの状態の変更情報に応じて、前記管理する前記カメラの状態情報を変更する変更処理を実行するコードと、

前記モニタ装置からの前記カメラの状態情報の送信要求を受信する第2受信処理を実行するコードと、

前記第2受信処理により前記送信要求を受信したことに応じて、前記モニタ装置に対して、前記変更処理により変更された状態情報を送信する送信処理を実行するコードと、を有することを特徴とする記憶媒体。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、少なくとも1つのカメラと少なくとも1つのモニタ装置と通信するための通信装置、通信装置の制御方法、及び記憶媒体に関するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

上述の点を鑑みて本発明の通信装置は、少なくとも1つのカメラと少なくとも1つのモニタ装置と接続される通信装置であって、前記カメラの状態情報を管理する管理手段と、前記カメラの状態の変更情報を受信する第1受信手段と、受信した前記カメラの状態の変更情報に応じて、前記管理手段が管理する前記カメラの状態情報を変更する変更手段と、前記モニタ装置からの前記カメラの状態情報の送信要求を受信する第2受信手段と、前記第2受信手段により前記送信要求を受信したことに応じて、前記モニタ装置に対して、前記変更手段により変更された状態情報を送信する送信手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】